

県育成ローダンセマム「クレールシリーズ」

ローダンセマム とは・・・

- ・北アフリカ等が原産、キク科の多年草で、花を次々と咲かせ長期間楽しむことができます。
- ・耐寒性は強く、-10℃でも生存し、5℃以上あれば生育可能なため、冬の花壇にも利用できます。
- ・本県が育成した品種は、花が大きく生育も良好で、一般的な品種よりも高温多湿に耐性があります。

クレールシリーズ各品種の特徴

クレールピーチ



- ☆花色は表が白、裏がピンクのバイカラー。
- ☆「ローズ」より大輪(6cm)でボリューム感あり。

クレールローズ



- ☆花色は濃いピンク色で、花芯の色は黒褐色。
- ☆「ピーチ」よりも早生性で、2月初旬に開花。

クレールチェリー



- ☆花色は淡いピンク色で、花芯の色は黒褐色。
- ☆花の大きさは大輪でシリーズ中最も大きい。
- ☆開花期は2～3月頃。

クレールルージュ



- ☆花色は他品種には無い赤に近い濃ピンク色。
- ☆花の大きさは、他の品種よりもやや小さい。
- ☆枝の分枝数が多く、多花となる。

クレールアルバ



- ☆花色は薄いアプリコット。
- ☆「チェリー」と同程度の大輪でボリューム感あり。
- ☆開花期は「ピーチ」より1週間遅い。

クレールスター



- ☆花色は既存品種には少ない明るい黄色。
- ☆花の大きさは中小輪で花弁数が多い。
- ☆開花期は「ピーチ」より10日以上遅い。